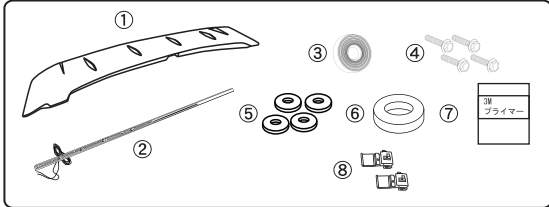


LED HI-MOUNT SPOILER (01041100)  
TOYOTA PRIUS α [ZVW40] (2011/5~)

**構成部品** ⚠ 注意事項：作業を始める前に構成部品の確認を必ず行って下さい。



NO	部品名	数量
①	リアスポイラー本体 (FRP製)	1
②	LEDハイマウント	1
③	両面テープ t=1.2mm×2m	1
④	M6×16フランジ付ボルト	4
⑤	スポンジゴムワッシャー 22φ	4
⑥	スポンジゴムワッシャー 40φ	1
⑦	バックプライマー	1
⑧	配線タップ	2

**重要** 取付け前の準備

- 当製品装着前に必ず当社LEDマーカの点灯確認を行って下さい。配線の赤い線をプラス端子、黒の配線をマイナス端子に接続して、点灯確認を行なって下さい。
- LEDマーカ表面およびボディーをキズ付き防止の為に、マスキングテープ等で保護します。
- 作業前に、バッテリーの(-)端子を必ず外して下さい。(バッテリーの端子を脱着する場合は、必ずエンジンスイッチおよびライトスイッチをOFFして下さい。) バッテリーの(-)端子を外すとラジオ、オーディオ等のメモリーが消えますので、装着作業が終了しましたら復元して下さい。(メモリーの復元方法は、車輛の取扱説明書を参照して下さい。)

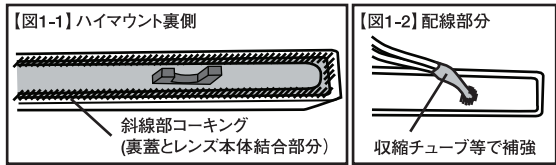
取り付ける前に

- 純正部品の脱着およびスポイラー取り付け時の傷付き防止の為、作業前に保護シート(毛布等)を準備して、取り付け作業は必ず車両部品に傷を付けないよう十分注意して下さい。

**別途必要部品** **エポキシ樹脂系接着剤×1** ⚠ 注意事項：作業を始める前に別途必要部品の手配を必ず行って下さい。

取付要領

- LEDハイマウント取付準備
- ①当社LEDマーカの点灯確認を行って下さい。配線の赤い線をプラス端子、黒の配線をマイナス端子に接続して、点灯確認を行なって下さい。



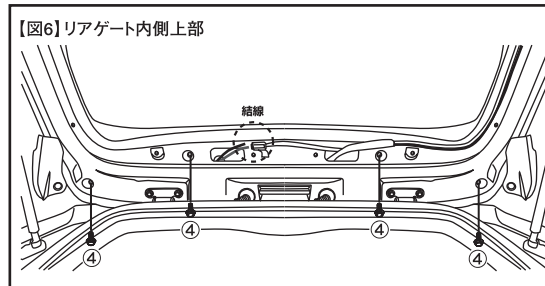
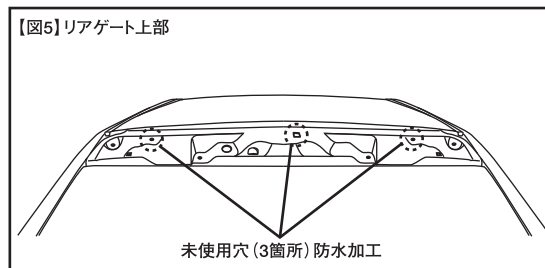
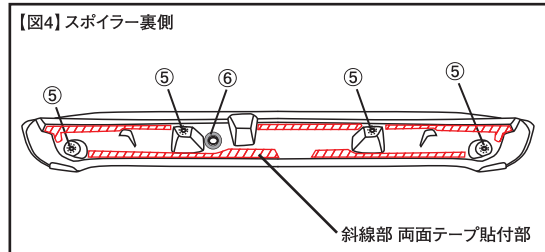
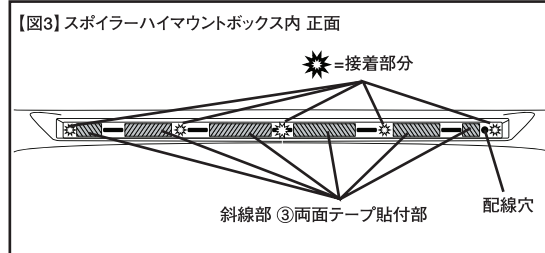
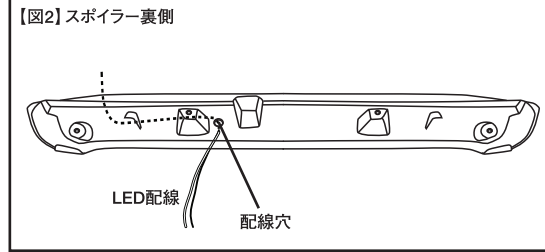
- ②LEDハイマウントボックス結合部分および配線部分をコーキング材/収縮チューブ等を使用して防水加工してください。また、この際、コーキング材が取付面より盛り上がりがないようにしてください。取付不良の原因となります。【図1参照】

- スポイラーの仮合わせ
- ③ボデー保護の為、スポイラー取付部分周辺をマスキングテープ等で保護します。車輛の整備解説書を参照し、純正のリアスポイラーを取り外して下さい。この時、接続されている各コネクタも取り外して下さい。

- ④当社スポイラーを車輛に仮付けし各部のフィッティングを確認して、マスキングテープ等を使用して、取付位置をしっかりとマーキングしてください。
- ※仮付け時不具合がありましたら、事項には進まず、すみやかに販売店または弊社まで御連絡下さい。尚、事前の報告がなく塗装、加工等された商品はクレーム対象外となりますのでご注意ください。

- 塗装行程
- ⑤一度、スポイラーを取り外し、別紙FRP製品取扱上の注意を参照し、塗装を行って下さい。

- スポイラーの取付
- ※取り付け作業時には、部品に傷を付けないよう十分注意して下さい。また、各穴位置が車輛個体差により、若干ズレている場合がございますので、その際は、取り付け穴を広げる等の調整を行ってください。



- ⑥LED配線をスポイラーハイマウントボックス内の配線穴(丸穴)から通し、LED配線を、スポイラー内側を配線通し等を使用して、配線穴に通します。【図2/3参照】

**重要**  
この際、配線部分は強く引張ると、断線/漏水の原因となりますので、おやめ下さい。

- ⑦付属の両面テープ(③)を図のように貼付け(両面テープ接着部は、付属のバックプライマーにて、表面処理してください。)別途ご用意頂きましたエポキシ系接着剤を図のように各箇所塗布し、圧着部を中央部分から外側に向かって圧着して、接着剤が硬化するまで、マスキングテープ等で固定してください。(この際、中央部分から圧着しないと、端側が浮き上がる恐れがありますので、ご注意ください。【図3参照】)
- \*プライマーおよび接着剤の使用法につきましては、付属の取扱説明書に従ってください。

- ⑧製品裏側に、付属の両面テープ(③)およびスポンジゴムワッシャー22φ/40φ(⑤/⑥)を貼付けます。【図4参照】
- \*尚、この際製品裏側はしっかりと脱脂したのち、両面テープを貼って下さい。

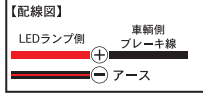
- ⑨取付けに使用しない穴を防水テープ等でしっかりと防水処理し、スポイラー取付けの為取付部周辺を脱脂します。【図5参照】

- ⑩LED配線を車両内に通し、上記にて貼付けた両面テープの剥離紙を剥がし、取付位置にしっかりとあわせ軽く固定します。

- ⑪ゲート内側より、⑥M6ボルトを使用して純正同様位置にて内側から4箇所取付けます。また、この際ボルトは強く締め込みすぎると、製品側ポップナットがはずれますので、締め込み過ぎには十分注意してください。【図6参照】

- ⑫スポイラー上面を中央部分から外側に向かって圧着してください。(この際、中央部分から圧着しないと、端側が浮き上がる恐れがありますので、ご注意ください。また、強く圧着しすぎますと、製品破損の原因となりますのでお気を付けてください。)

- ⑬引き込んだLED配線を車輛の12Vブレーキランプ線に結線(付属の配線タップ等をご用意ください)します。



- ⑭車両内張等全て戻し、問題が無ければ作業終了です。
- \*点灯不良等問題があった場合は今一度本書を読み直し取付け方法等を確認して下さい。

取付終了後の点検

- 取付製品にガタツキがないか、取付ビス/類が、確実に締まっているか点検してください。
- 取付の際、製品および車輛部品に傷を付けていないか点検してください。
- 両面テープを取付の際使用した場合は、テープが確実に貼り付いている事を確認してください。また、取付後、24時間以内の洗車は避けてください。両面テープハガレの原因となります。さらに、雨天時は雨のからからない場所に車輛を保管してください。
- まれに、製品の特性上、湿気によるレンズ内の曇りや水滴がつく場合がございますが、水漏れではないのでクレーム対象外とさせていただきます。
- 本製品が原因で生じた随附的障害(エンジントラブル、工賃、その他事故等)や車輛を使用出来なかった為に生じた損失(電話代、レンタカー代、休業補償、商業損失等)又、盗難による損失等については一切の保証は致しかねます。